

開催実施要項

- 1 大会名 平成30年度福岡県高等学校剣道新人大会南部ブロック予選会
(兼 全国高等学校選抜剣道大会・九州高等学校選抜剣道大会ブロック予選会)
- 2 主催 福岡県高等学校体育連盟、福岡県教育委員会
- 3 後援 福岡県剣道連盟
- 4 主管 福岡県高等学校体育連盟南部ブロック剣道専門部
- 5 期 日
 - (1) 開会式 個人戦 平成30年11月 10日(土) 10:00～ <9:00 引率者会議>
団体戦 平成30年11月 11日(日) 9:00～
 - (2) 競技 個人戦 平成30年11月 10日(土) 10:30～
団体戦 平成30年11月 11日(日) 9:30～
 - (3) 閉会式 平成30年11月 11日(日) 15:30～
- 6 会 場 筑後広域公園体育館 筑後市大字津島831-1 TEL0942-53-4600
- 7 競技規則 全日本剣道連盟剣道試合規則・審判規則および細則、高体連申し合わせ事項
- 8 試合方法
 - (1) 団体戦は学校対抗トーナメント法、勝者数法、勝者同数の場合は取得本数、尚、同数の場合は代表者戦を行う。
試合時間は男女とも4分、勝敗が決しない場合は引き分けとする。代表者戦は、4分一本勝負とし、勝敗が決しない場合は、延長戦を勝敗の決するまで行う。《代表者戦は自由代表とする。》
 - (2) 女子団体戦については、出場校数により顧問会議申し合わせにより組合せ抽選を行う。
 - (3) 個人戦はトーナメント法で実施し、試合時間は4分、以後延長戦を勝敗の決するまで行う。
- 9 引率・監督について
 - (1) 引率責任者は、団体の場合は校長が認める当該校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師又は校長とする。個人の場合は校長が認める当該校又は他の学校の副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、実習助手、常勤講師又は校長とする。
 - (2) 監督・コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- 10 参加資格
 - (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。
 - (2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、本開催要項により参加の資格を得た者であること。
 - (3) 年齢は、2000年(平成12年4月2日)以降に生まれた者とする。
ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
 - (4) チームの編成は、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒の混成を認めない。
 - (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
 - (6) 転校後6ヶ月未満の者の参加は認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)
ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、剣道専門委員会で調査し、高体連会長の承認があればこの限りでない。
 - (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の承認を必要とする。
 - (8) その他の事項については、全国高等学校体育連盟・九州高等学校体育連盟大会開催基準要項の参加資格に準ずる。

(9) 参加資格の特例

- ア. 上記(1)(2)に定める生徒以外で、(3)～(8)の大会参加資格を満たし、かつ本連盟が承認した生徒については、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
- イ. 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は同一競技2回限りとする。
- ウ. 学年の区分が設けてある課程に在籍する生徒は、2学年までとする。

11 参加制限

- (1) 団体試合のチーム編成 【男女共】 監督1名 選手5名 補欠2名
- (2) 個人戦出場者数 【男女共】 4名
- (3) 監督は、学校長が認めた者とする。男子の監督と女子の監督は兼ねてよい。

12 参加申込

- (1) 高体連参加申込に記載される生徒個人情報について
利用目的等 ・大会競技プログラムまたは福岡県高体連ホームページへの記載
・参加資格の確認(年齢・転校等)
・競技成績については、学校名、氏名、成績(記録)のみを公表する事とする
参加申込の提出により、申込書記載の生徒の個人情報は、上記利用目的に使用する旨の承諾を得たものとする。
- (2) 申込先 〒838-0068 朝倉市甘木 876 朝倉高等学校 栗野賢一郎 宛
TEL. 0946-22-2043 FAX. 0946-23-1309
- (3) 申込期日 平成30年10月26日(金)までに必着のこと。

- 13 取得制限 本大会の団体上位8校及び個人8名は、全国高等学校選抜剣道大会・九州高等学校選抜剣道大会福岡県予選会の出場資格を得る。

- 14 前年記録
- | | |
|--------|---------------|
| 男子団体優勝 | 久留米学園高校 |
| 女子団体優勝 | 久留米商業高校 |
| 男子個人優勝 | 藤木優哉(八女学院高校) |
| 女子個人優勝 | 佐藤千紘(久留米商業高校) |

- 15、その他
- ①全国高等学校剣道大会南部ブロック予選会の結果、男子団体(個人)上位8校(8名)、同じく女子団体(個人)上位8校(8名)をシードする。
 - ②垂れ中央に名札をつける。
 - ③面紐の長さは40cm、紅白の目印の長さは結び目より35cm幅5cmとし、各学校で準備する。但し、学校名は記入しない。
 - ④竹刀の長さは男女とも117cm以下とする。男子の竹刀の重さは480g(つばなし)以上とする。また、女子の竹刀の重さは420g(つばなし)以上とする。竹刀にテープ等を巻いた竹刀の使用は禁止する。
 - ⑤団体戦で5名の選手が揃わないチームについては、3名で出場する場合、先鋒・中堅・大将に配置する。4名で出場の場合は次鋒を空けて配置することとする。
 - ⑥オーダー表(模造紙1/4)は、左から縦書きで作成し、大会当日(個人戦)に提出すること。
※学校名は〇〇高と書かないこと。
 - ⑦会場使用上注意
大会期間中に出たゴミは、必ず各学校で持ち帰ること。
 - ⑧今回より申し込みは、オーダー登録制とする。オーダー表は、大会当日の審判監督会議の始まる前に専門委員のオーダー表係に提出する。それ以後のオーダーの変更は認めない。

※問合せ先 久留米学園高等学校 杉山功一(担当者)
TEL 0942-34-4535